

平成 年 月 日提出

伝統芸能文化復元・活性化共同プログラム 申請書

1 申請者情報

申請団体名（ふりがな）		
代表者職・氏名		
事務連絡担当者氏名（部署・職）		
（事務連絡担当者）	所在地	
	TEL	
	FAX	
	E-mail	
ホームページ		
文化財の場合、国または地方公共団体による指定等		
国の補助金や芸術文化振興基金、他団体（地方公共団体等も含む）の補助金への応募の状況		

2 実施計画の名称（ふりがな）

--

3 実施計画の期間（下記に○をつけてください。）

1年以内	2年以内	3年以内
------	------	------

4 「復元」や「活性化」の必要性

(現在どのような問題があるか，緊急性や必要性を踏まえて記載してください。)

楽器・用具用品の復元の場合，その所有者を明記してください

5 実施計画概要 (4で述べた問題をどのように解決するか，1～3年間の取組計画)

目的 (1～3箇年の取組を通じて何を目指すのか)	
内容 (具体的にどのような取組をするのか)	

効果 (この取組によっ て地域や各芸能分 野にどのような効 果が期待される か)	

6 平成30年度の実施計画

	時期	実施内容 (場所)
スケジュール		
目標 (5の実施計画を 遂行するための今 年度の達成目標)		

7 平成30年度の連携・協力の状況

企業等	
大学等の研究機関	
団体	
地方公共団体等	
その他、協力者	
<連携・協力内容>	

8 今後の計画の概要（実現可能性、継続性を踏まえて記載してください。）

年度	活動内容
31	
32	

9 期待される京都の伝統芸能文化の振興への効果

--

10 収支予算書

別紙を記入してください。（プログラム全体に要する収支を記入してください。）